

**製品名: HSP90AB1 マウスモノクローナル抗体****カタログ番号: AMM81002**

研究使用のみ

**概要**

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,IHC,ICC,ELISA,FC
反応性	人間、マウス、ラット、サル
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウムを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:1000,ICC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	84kDa

**抗原情報**

遺伝子名	HSP90AB1
別名	HSPC2; HSPCB; D6S182; HSP90B; FLJ26984; HSP90-BETA
遺伝子 ID	3326.0
SwissProt ID	P08238
免疫原	大腸菌で発現したヒト HSP90AB1 の精製された組み換え断片。

**背景**

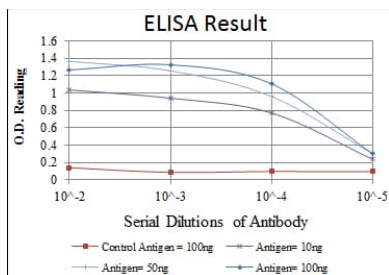
HSP90 タンパク質は高度に保存された分子シャペロンであり、シグナル伝達、タンパク質フォールディング、タンパク質分解、そして形態進化において重要な役割を果たします。HSP90 タンパク質は通常、他のコシャペロンと会合し、新しく合成されたタンパク質

のフォールディングや、ストレスを受けた後の変性タンパク質の安定化とリフォールディングにおいて重要な役割を果たします。細胞質に存在する主要な HSP90 タンパク質には、誘導型の HSP90AA1 (MIM 140571) と恒常型の HSP90AB1 の 2 種類があります。

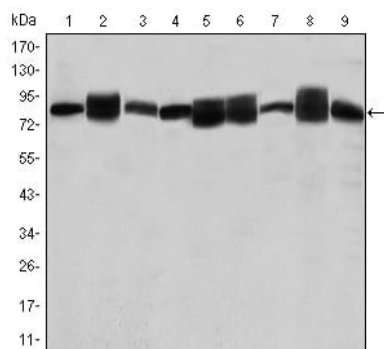
## 研究分野

PI3K-Akt シグナル伝達経路

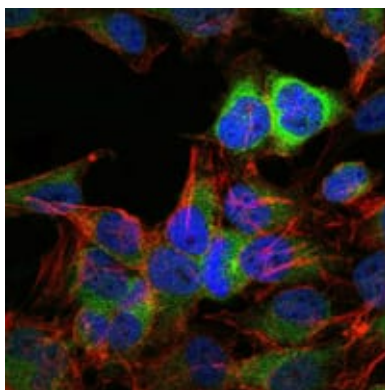
## 画像データ



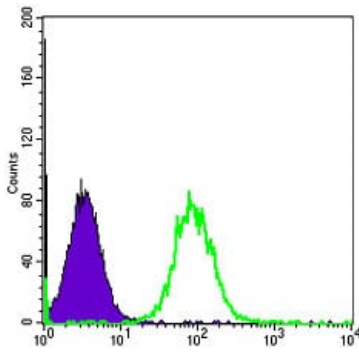
赤: コントロール抗原 (100 ng); 紫: 抗原 (10 ng); 緑: 抗原 (50 ng); 青: 抗原 (100 ng);



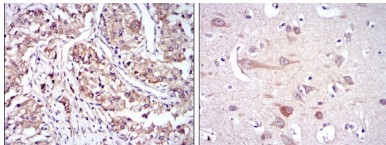
Jurkat (1)、A431 (2)、Hela (3)、A549 (4)、HEK293 (5)、K562 (6)、NIH/3T3 (7)、PC-12 (8)、および Cos7 (9)細胞溶解物に対する HSP90AB1 マウス mAb を用いたウエスタンブロット解析。



HSP90AB1 マウス mAb (緑) を用いた HeLa 細胞の免疫蛍光染色。青: DRAQ5 蛍光 DNA 色素。赤: Alexa Fluor-555 ファロイジンで標識されたアクチンフィラメント。



HSP90AB1 マウス mAb (緑) とネガティブコントロール (紫) を使用した HeLa 細胞のフローサイトメトリー分析。



HSP90AB1 マウス mAb と DAB 染色を使用した、パラフィン包埋ヒト腎臓癌組織 (左) と脳組織 (右) の免疫組織化学分析。